

令和5年1月24日から25日にかけての大雪と強風について (滋賀県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

概要

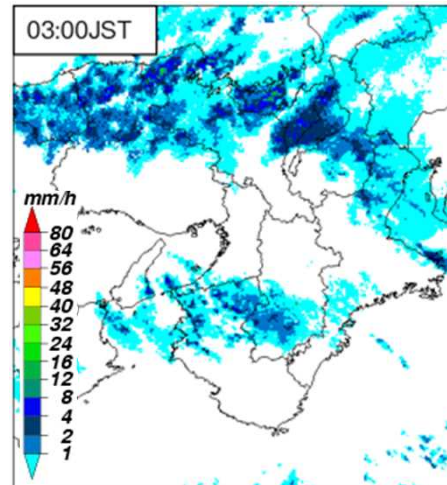
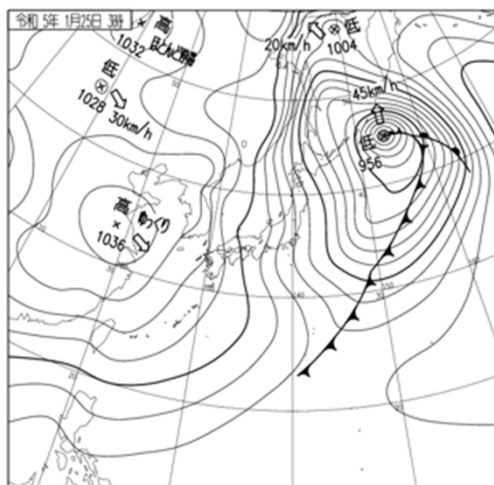
24日から25日にかけて、日本の上空約1500mには氷点下12度以下の寒気が流れ込み、日本付近は強い冬型の気圧配置となりました。

25日12時までの最深積雪は、彦根18cm、高島市今津14cm、米原市朝日8cm、長浜市余呉町柳ヶ瀬26cm、大津市萱野浦12cmを観測しました。また、長浜市唐国では24日の最大瞬間風速が20.2m/s、最大風速が10.3m/sとなり、1月の1位を更新しました。また、東近江市桜川東では24日の最大瞬間風速が18.2m/sとなり、1月の1位を更新しました。

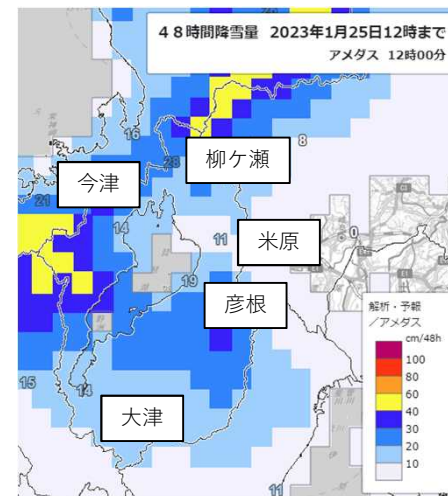
この雪と風により、交通事故や立往生、道路の通行止めや鉄道の運休等による交通機関への影響がありました。【状況：25日12時現在、各報道機関による】

この大雪の対応として、彦根地方气象台は、24日21時30分以降、県内(近江西部・湖北・湖東・東近江・甲賀・野洲市)に大雪警報を発表し、大雪への警戒を呼びかけました。

地上天気図・レーダー画像(25日03時)



25日12時までの48時間降雪量(解析降雪量、アメダス降雪量)



アメダス	
彦根	19cm
今津	14cm
米原	11cm
柳ヶ瀬	28cm
大津	14cm